

(仮称) 第2次安全・安心な食のまち・さっぽろ推進計画(素案)への意見・質問

第1章 計画の策定にあたって

1 計画策定の経過

ページ	項目	質問・意見
1	1 計画策定の経緯 (2)計画策定の趣旨	「食の安全・安心に対する市民の関心は依然として高い状況にあります。」の文言を修正した方が良い。

2 計画の位置づけ

ページ	項目	質問・意見
2	2 計画の位置づけ	計画の位置づけの連関図の中の「アクションプラン 2015」は「戦略ビジョン」に、「中期実施計画 関連計画等」を「アクションプラン 2015」に修正した方が良い。

3 計画の期間

(意見なし)

4 計画の推進体制と進行管理

(意見なし)

第2章 基本理念と目指す都市像、基本方針

1 基本理念と目指す都市像

(意見なし)

2 基本方針

(意見なし)

第3章 前計画の取組と評価

1 前計画の概要と取組

(意見なし)

2 前計画の指標の達成状況

ページ	項目	質問・意見
10		チカホで開催した「食まちフェスタ」はたまたま通りがかった市民が食に関する知識を得るにはとてもよいイベントだと考える。

3 前計画の成果

(意見なし)

4 社会的な背景

(意見なし)

5 札幌市の食を取り巻く現状と今後の課題

ページ	項目	質問・意見
16	②札幌市の取り組みで不足していること	市民意識調査の回答「わかりやすい情報の提供」で、「わかりやすい」を付けた理由は？ 「わかりやすい」と「適切な」を同義として整理しているということが良いか？
20	(1)市民（消費者）の意識 ④食品の安全性についての知識の有無	「知識がない」との回答者は、理由として「学ぶ機会がない」の回答が半数を超え最多とあるが、義務教育の小中校時に学習する機会があれば良いと思う。
24	(4)今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> 市民の食の安全性に関する知識が不足している。 平成 30 年の札幌市食中毒件数は増加しており、食産業、各種イベント等が増加しており、それによる食中毒発生の可能性も考えられる。 以上の2点についても今後の課題として、掲げられる必要があると考える。
	③わかりやすい情報提供の推進	「～実践を推進していきました。」とあるが、「推進してきました。」ではなく、「推進していきました。」と記載している真意が理解しづらい。 「わかりやすい情報提供」の「わかりやすい」という部分が整理されていないため、わかりづらいと考える。

第4章 施策の展開

1 前計画の概要と取組

(意見なし)

2 個別実施事項

I 誰もが食の安全確保の主役となる街

基本施策1 生産から販売まで（フードチェーン）の安全確保

ページ	項目	質問・意見
29	(3)食中毒防止対策 ①腸管出血大腸菌およびカンピロバクター、③魚介類の寄生虫対策	スーパー等の各販売コーナーの注意表示をより徹底する等、行政から具体的な注意表示内容を示し、関係事業者に対して指導するべきと考える。
30	(5)市内事業者の把握強化	「これまで法に基づく許可申請及び届け出の対象外だった食品関係事業者の把握を強化します。」とあるが、具体的にどのような事業者を指すのか？

基本施策2 事業者の自主的取組の促進

ページ	項目	質問・意見
34	施策の展開 1 HACCP による衛生管理の推進	HACCP の制度化とさっぽろ HACCP の関係が今後どのようなようになっていくのかが不明確。 HACCP の制度化が進んでいくことにより、さっぽろ HACCP 等の位置づけが明確になってくると思うが、積極的な取り組み姿勢を表すべきではないかと感じる。

基本施策3 危機管理体制の強化・充実

(意見なし)

基本施策4 食品等の安全性に関する学習

ページ	項目	質問・意見
41	施策の展開 1 学習する機会の提供 (1) 市民向け出前講座等の実施 (2) 消費生活講座等の実施	47 ページの、「施策の展開 4 表示の普及啓発」と、内容がかなり重複しているように感じる。 これらの具体的施策としては、生涯学習センターの市民カレッジで、大学の先生や各事業所の担当者を講師とした実践的な講座を開設する(受講料は無料)。
43	施策の展開 3 人材の育成 (1) 食の安全・安心モニター制度	「施策の展開 4 市民の自発的取り組みの促進」とも関連するが、モニター制度をさらに有効的にするためには、モニターの学びの機会などの特典が必要だと考える。モニターが求める食に関する情報を無料で学べる機会を作る。札幌市として市民に求めるものであるため、例えば生涯学習センター等でも無料の講座として、受講しやすくする。

II 安心と魅力あふれる街

基本施策1 相互理解の促進

ページ	項目	質問・意見
47	施策の展開 4 表示の普及啓発	前計画では、47 ページの「市民向け講座等による周知啓発」に「家庭向け表示の見方のミニポスターを作成・配布し」と記載されていたが、本案では削除されている。実施しない理由について教えてほしい。

基本施策2 食産業・観光の振興への寄与

(意見なし)

3 指標の設定

ページ	項目	質問・意見
51	計画指標	大規模食中毒発生件数、食中毒死亡者数は現状でも0なので、2024年度はもっと高い目標値にすべきではないでしょうか。食の安全性に関する知識があると思う市民の割合、「札幌の食」イメージに「安全・安心」との回答する市民の割合の2024年度目標値がいずれも、80%ですが、そのための目玉になる施策を示す必要があると思います。